指定管理業務評価表

施設名	小牧市第１老人福祉センター（野口の郷）		
対象年度	２６年度	評価担当部	健康福祉部
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成２６年４月１日　～　平成２７年３月３１日		
職員体制	常勤職員２人、非常勤職員８人		

１．　利用実績

（1）利用者数　計 72,993 人（前年度比　約 101％）

前年度利用者数 72,233 人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
6,332 人	6,114 人	6,348 人	6,577 人	6,147 人	6,193 人
１０月	１１月	１２月	1月	2月	3月
6,163 人	5,522 人	5,647 人	5,532 人	6,039 人	6,379 人

（2）増減要因

・利用者数は２５年度と比較して２６年度は個人利用者１，１２７人の増ですが、団体利用者は３６７人の減となっている。この数年の傾向として団体（老人クラブ）への加入者減や一部団体の活動停止等の影響もあると考えられる。

・個人利用者は巡回バス利用も増え、また近隣地区への野口の郷だより回覧の影響もあり、味岡地区、桃花台を含め篠岡地区からの来館者も多い。新規利用の方で野口の郷だよりを見て初めて来られた方も多くあり、友人に紹介された、色々な講座の広報募集を見た、子供に良い所があると連れられて来た、友人から評判を聞いた等、小牧市広報や当館の講座募集での来館もその要因となっていると考えられる。

２．　利用者アンケートの結果

実施期間	平成 26 年９月１日～9 月 10 日	回答数	133 枚
利用者の主な意見	・職員の対応について好感が持てる。 ・健康への関心が高く器具や広い場所があるとよい。		
具体的な対応状況	・今後も利用者に喜んで頂ける様対応に努める。 ・健康体操の充実やできる限り器具等も考慮していく。		

３． 収支の実績

（単位：円）

		25年度 (前年決算額)	26年度 (現年決算額)	27年度 (翌年予算額)	備　考 （主な内訳、増減要因）
収入	指定管理料	49,600,000	48,500,000	49,200,000	
	事業収入	21,800	27,090	0	
	合計	49,621,800	48,527,090	49,200,000	
支出	人件費	19,147,330	17,670,637	20,133,000	
	報償費	1,433,665	1,670,623	1,800,000	
	旅費	132,718	51,932	60,000	交通費
	需用費	7,871,196	8,168,331	9,792,000	消耗品費・水光熱費等
	役務費	279,532	309,696	308,000	通信運搬費・手数料等
	委託費	11,183,299	10,469,779	11,142,000	送迎費・保守管理費等
	その他	10,340,644	5,530,231	5,965,000	借上料・保険料等
	合計	50,388,384	43,871,229	49,200,000	

４． 評価

項目	市の評価
運営業務	・市内の高齢者が、健康の増進、教養の向上、レクリエーション、各種相談の場として、施設を利用できるように、入浴、運動機能回復訓練、文化教室、健康・生活相談等のサービスを提供している。また、野口の郷だよりを発行し、運営に対する理解を深めていただくことができている。
維持管理業務	・施設・設備の点検を確実に行うとともに、報告書を作成して、関係各機関へ提出している。 ・機器や備品の取扱説明書は棚に設置されており、トラブル時には、すぐに確認できるように整理されている。
自主事業	・ふれあい祭りの開催をし、幅広い年代の方に来館していただくことができ、施設への理解を深めることができた。また、アンケートなどの意見をもとに、ヨガの講座を増やすなどの対応ができた。
サービスの質	・利用者アンケートや日常における利用者の意見などにより、ニーズを把握し、サービスの質を向上に努めている。 ・利用者からの意見は、一言カード綴りを作成し管理している。また、ご意見に対する回答を掲示し、利用者との理解を深めるよう努めている。
収支状況及び経費節減	・電気の使用については、使用状況をモニターで確認しながら、適切に管理し節電に取り組んでいる。
その他（緊急時の対応等）	・監視カメラ等にて安全対策が行われている。非常時の行動マニュアルも作成され、避難訓練も行われている。 ・非常時の連絡網も作成されているが、スタッフがすぐに確認できるよう掲示しておくなどの方法も検討したほうがよいと考える。